

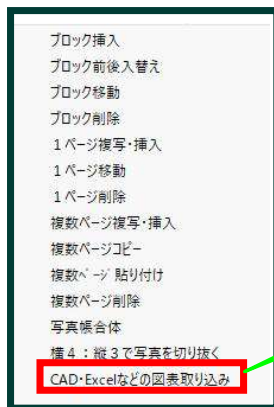
# 「かんたん工事写真帳3」で作成している工事写真帳に 豆図を追加する

以下で2つの方法を紹介します。

## 豆図を追加する方法 その1

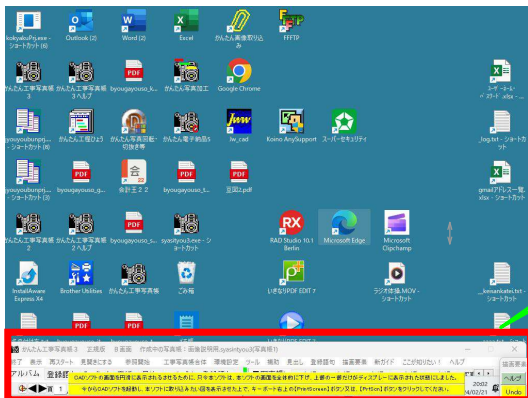


工事写真帳が直接入力モードで表示されている状態で、その写真の所で右クリックします。

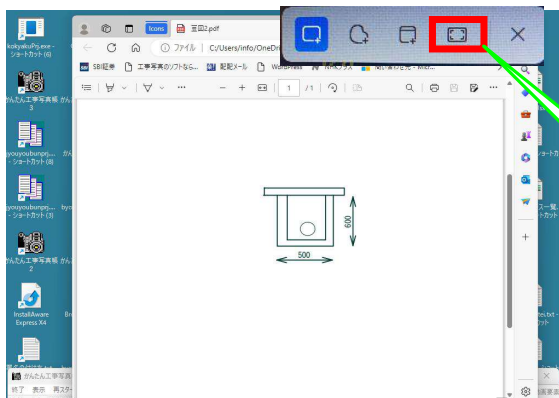


表示されたメニューの中の【CAD・Excelなどの図表取り込み】をクリックします。

すると、「かんたん工事写真帳3」の画面は、このように下方に移動し殆どその画面が見えなくなりました。

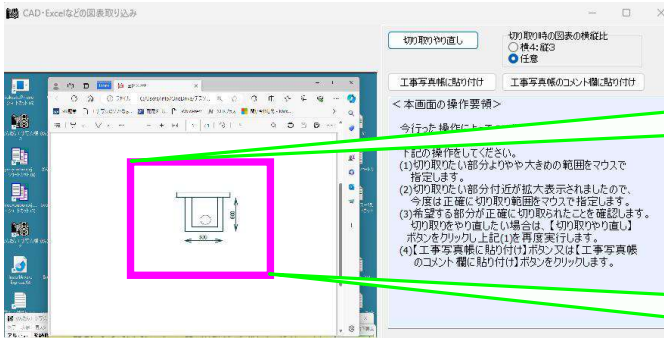


このような状態になったら、CADやExcelを起動し、この画面に図や表を表示させます。



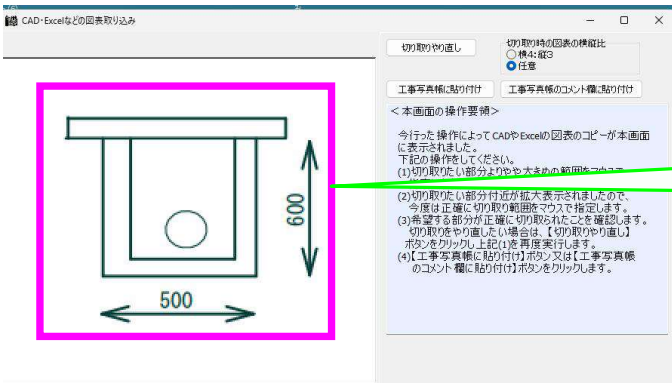
図や表が表示されている状態になったら、キーボードの右上にある【Print Screen】とか【PrintScrn】とか【Prt Sc】とかと表示されているキーを押します。

すると、このボタンが表示されますので、ここをクリックします。

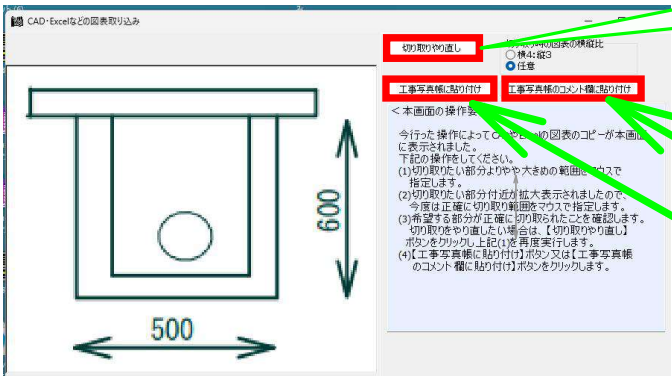


すると、表示状態がこのようになりますので、切り取りたい四角形領域の左上角にマウスを移動した上で、マウスの左ボタンを指で押します。

そのまま、指を上げずに、切り取りたい四角形領域の右下角にマウスを移動した上で指を上げます。



上記操作で、大まかに豆図にしたい部分が切り取られましたが、更に厳密に切り取りため、上記と同じ操作を再びします。



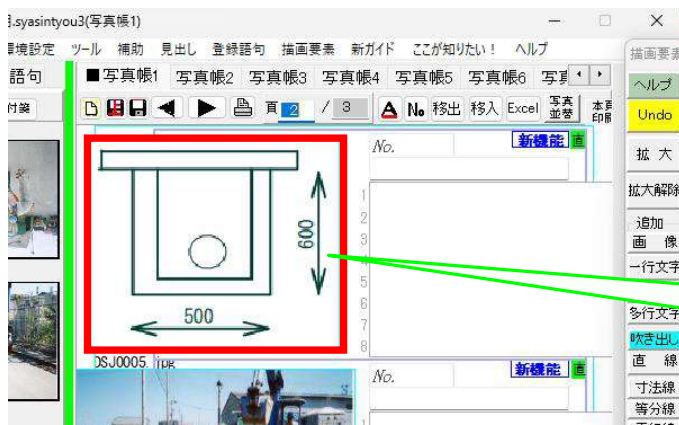
切り取りがうまくできなかった場合にはこの【切り取りやり直し】ボタンをクリックし、切り取りを始めたからやりなおします。

うまく切り取りすることができたら、この【工事写真帳のコメント欄に貼り付け】か【工事写真帳に貼り付け】のボタンをクリックします。



【工事写真帳のコメント欄に貼り付け】のボタンをクリックした場合は、今まで直接入力モードであった工事写真帳が自動的に間接入力モードに変わり、ここに豆図が追加されました。





なお、先程の画面で  
【工事写真帳に貼り付け】  
のボタンをクリックした場合には  
このように通常は工事写真が貼り付け  
られる所に豆図が貼り付けられます。



又、Excelで作成した表は  
今までと同じような操作をすると  
このようにコメント欄に貼り付け  
られます。

但しここに明確に表示させるため、  
Excelで表を作成する時は、罫線は  
太線、文字も太文字で横方向も  
中央配置の状態にする必要があります。

方法その1の説明完了

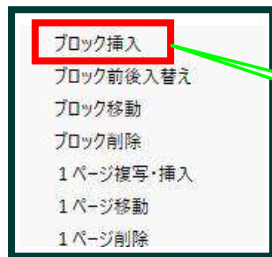
<解説> 豆図が準備されていない場合は、この方法が本ソフト  
ではもっと手間の掛からない豆図の追加方法です。

## 豆図を追加する方法 その2



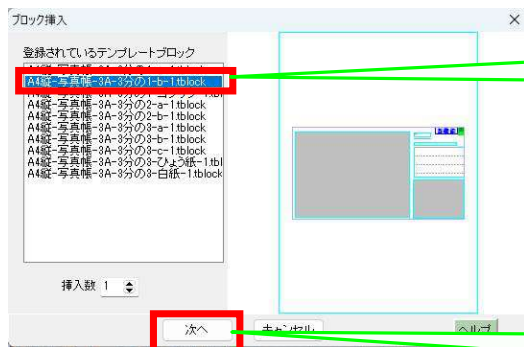
### <注意>

以下の操作をする場合は、前もって「かんたん工事写真帳3」のVersionがVer.915以上であることを確認してください。それより古いVersionで以下の操作をするとエラーが発生します。



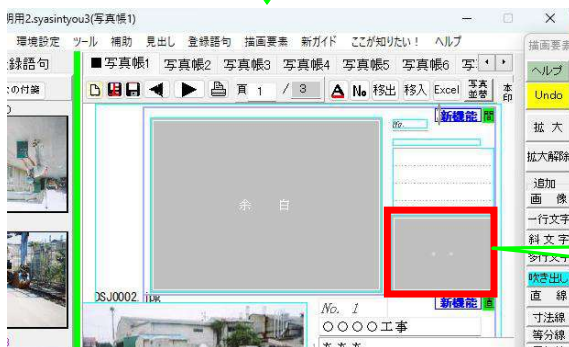
直接入力モードの表示状態で写真の所で右クリックします。

表示されたメニューの中の【ブロック挿入】をクリックします。



表示されたメニューの中の【A4縦-写真帳-3A-3分の1-b-1.tblock】を選択します。

その上で【次へ】ボタンをクリックします。



自動的に間接入力モードの表示状態になり、豆図を貼り付けるための画像が追加されました。



普通の写真を貼り付ける方法と同じ方法で操作すれば、ここに豆図が貼り付けられました。

方法その2の説明完了

<解説>豆図が既に準備されている場合は、この方法がもっと手間の掛からない豆図の追加方法です。

このコースの説明を終了します